

# ひがししらかわ



東白川村夏祭り 丸太切り体験の様子(関連4ページ)

## 村長室から

この夏の多雨が影響し、米の作況が心配ですが、この号が届くころには田んぼが一面黄金色となり、赤トンボが秋の到来を告げていることと思います。▼「二十十日」は立春から数えて文字通り二一〇日目、今年は九月一日がこの日でした。現在は気象条件が少し変ってきたようですが、この時期は稲が開花・結実する大事なときであり、台風が相次いで来襲し、農作物に被害が及ぶことが多く厄日としてきました。暦に雑節として表し、警戒を呼びかけていたわけです。▼現代では、九月一日は防災の日でもあり、この日を含む一週間が防災週間として全国で防災について様々な運動や啓蒙活動が行われました。▼七月九日に長野県南木曾町で大規模な土砂災害が発生し、大きな被害ができました。南木曾町は美しい村連合の仲間でもありましたので、募金をお願いし、八月十八日に現地を訪問し、皆様の善意をお届けしてまいりました。災害現場も視察してまいりましたが、報道等で見ると、南木曾町は度々、土石流などの災害が発生しており、砂防ダムや堰堤などを整備され、これから、本格的な観光振興などの町づくりにとりかかろうとしていた矢先の災害で、町民のショックも大きいと話された役場の方のお話が印象的でありました。災害発生当日の様子を伺うと、もしこの村で同じような雨が降り、土石流が発生した場合を想定すると、背筋が寒くなる想いで南木曾町を後にしました。

▼災害に強い美しい村を作るのが私の村政の目標のひとつであります。治山治水事業や消防団、自主防災会の活動を力強く支援し、何時起きるか分からない、大災害に備え、防災体制の整備を積極的に推進いたしますので、村民の皆様も自分や家族の命を守ることに真剣に考えていただきますようお願いいたします。



the most beautiful  
villages  
in japan

9

2014

# 「その時」大丈夫か

## 起こりうる災害に備え今できること

東日本大震災から三年半が過ぎました。今年は、七月には長野県南木曾町での土石流、八月には広島市内の複数個所で同時多発的な土石流災害が起きました。南木曾町では一人、広島では七十人以上の犠牲者が出ています。

被災後、東北や各被災地を中心に日本の防災意識は高くなりますが、本村のように被災地から離れたところでは、災害・復興が他人事になり、記憶から薄れてしまいがちです。しかし、災害はいつどこで起こるか分からないもので、当然、本村にも被災地となる可能性があることを意識しておかなくてはなりません。そこで、行政の防災・減災対策の推進とともに、皆さん一人一人の日頃の取り組みが大切です。行政や地域の取り組み等、今日からできる防災・減災対策を実践しましょう。

### 東白川メール

本村における災害時の情報は、まず「東白川メール」によって発信します。災害発生時には、必要な情報を素早く確実に皆さんへお届けできる手段となりますので、まだ登録をされていない方は東白川メールの登録をお願いします。

### ■登録方法

下記のメールアドレスに空メールを送信するか、下にあるQRコードを読み取り、表示されたページにある「空メール送信」からメ

QRコード



ールを送信してください。  
パソコンでの受信を希望される方は、左記のURLのページから登録ください。

- ・東白川メールアドレス  
t-higashishirakawa@sg-m.jp
- ・東白川メールURL  
https://service.sugumail.com/higashishirakawa/member

### 自主防災会の見直し

既に、様々な活動をしている自主防災会ですが、より一層の防災力強化のため、左記の四点について、各自治会ごとに見直しを行ってください。

①人口や世帯数等によって、自主防災会のあり方が一律ではありませんので、地域でよく話し合って、その地域にあった組織体制にしてください。

②役員の任期を三〜五年にし、地域の情報や避難場所の管理、訓練の方法等がその地域で常に維持されていくようにしてください。

③次年度からは、災害を想定して、各自主防災会ごとに村が災害用物資や非常用食料等の備蓄の整備をします。その管理をしてください。

④自主防災会の役員には、自治会長、消防団員、役場の職員の兼務をできる限り避けてください。

地域によっては人数が足りない等の事情もありますが、複数の集落で構成するなど、現状にあった組織にしてください。

いざ大災害になると、行政の助けが届くまでに時間がかかることがありますので、各自治会で高い防災力をつけていただくことを目標にしています。

### 非常時の持出品

七月十一日、台風第八号の影響により、本村では避難準備情報が出されました。これからの季節、台風の再来は大いにあり、それに伴い避難情報が発表されることも考えられます。

ここでは、避難する際に持ち出す「一次持出品」の一例を紹介いたします。

■生活用品 衣類・下着、タオル、ティッシュ、マッチ・ライター、洗面用具、ガムテープ、普段服用している薬、お薬手帳など

■貴重品類 現金、通帳・印鑑、権利証書、健康保険証など

■避難用具 ラジオ、懐中電灯、電池、ヘルメットなど

■救急用具 傷薬、絆創膏ばんそうこう、包帯、風邪薬、胃腸薬など

■非常食・食器 一日分の食料、乾パン、缶詰、組み食器、缶切りなど

ここで紹介している物に限らず、その他、家庭状況に合わせて付け加え準備しておきましょう。

また、災害復旧までの数日間を自足するための「二次持出品」も必要です。飲料水、食料品、燃料等、一人当たり三日分程度用意しておきましょう。

## 避難情報の内容

### 避難準備情報

人的被害の発生する可能性が高まった状況。

・避難行動に時間を要する人は、避難行動を開始してください。

・それ以外の人は、家族等との連絡、非常用持出品の用意等、避難準備を開始してください。

### 避難勧告

人的被害が発生する可能性が明らかに高まった状況。

・通常の避難行動ができる人は、避難を開始してください。

### 避難指示

人的被害の発生、又は発生する危険性が非常に高いと判断された状況。

・避難をしていない人は、ただちに避難行動に移り、その行動に移る時間的な余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をとってください。

▼指定避難所 ※土砂災害時の避難場所が「×」の集落は、()内の施設が避難場所になります。

No	施設名称	開設者	土砂災害	地震災害	対象集落
1	東白川防災センター	平自主防災会	×(村民センター)	○	平
2	東白川中学校	村・中学校	○	○	平、親田
3	東白川小学校	村・小学校	○	○	中通、神付、曲坂
4	みつば保育園	村	×(村民センター)	○	平
5	村民センター	村	○	○	大口、平
6	はなのき会館	村	○	○	西洞
7	はなのき別館	村	○	○	西洞
8	こもればの館	ふるさと企画	○	○	加舎尾
9	五葉会館	神付自主防災会	○	○	中通、神付、中谷、加舎尾
10	伝承の館	親田自主防災会	○	○	親田
11	上親田集会所	親田自主防災会	○	○	親田
12	中通集会所	中通自主防災会	○	○	中通
13	中谷集会所	中谷自主防災会	○	○	中谷
14	加舎尾集会所	加舎尾自主防災会	○	○	加舎尾
15	西洞センター	西洞自主防災会	×(はなのき会館)	○	西洞
16	越原センター	日向自主防災会	○	○	曲坂、日向
17	むくハウス	村	○	○	日向、陰地
18	曲坂集会所	曲坂自主防災会	×(越原センター)	○	曲坂
19	陰地集会所	陰地自主防災会	○	○	陰地
20	栃山クラブ	栃山自主防災会	○	○	栃山
21	黒淵クラブ	黒淵自主防災会	○	○	黒淵
22	越原上消防コミュニティセンター	消防団	○	○	黒淵
23	こまもり会館	大明神自主防災会	○	○	大明神
24	五加センター	宮代自主防災会	○	○	柏本、宮代、大沢
25	大沢集会所	大沢自主防災会	×(五加センター)	○	大沢
26	下野集会所	下野自主防災会	○	○	下野
27	久須見集会所	久須見自主防災会	○	○	久須見
28	正風館	柏本自主防災会	×(五加センター)	○	柏本



平成 22 年 7 月の土砂災害の様子(親田)

私たちに恵みを与えてくれる自然も、時として牙を向ける事があります。台風や豪雨による風水害や地震による家屋の倒壊、それによる火災等、突如発生する災害をなくすることはできません。本村においても、たびたび土砂崩れ等の災害は起きています。災害が起きたとき、大切な生命と財産を守り助けることができるのは、そこに住む地域の人たちであり、自分自身なのです。日頃から災害に備え、地域の「防災力」を高めておくことが求められます。

雨の中の夏祭り

千発の花火が夜空を彩る  
 八月十四日、東白川村夏祭りが中川原水辺公園で行われました。主催は商工会青年部を中心とする夏まつり実行委員会です。村内では今年最後の夏祭りです。

大声コンテストやモダンバレエ、中学校吹奏楽部の演奏等がステージで行われ、うなぎ釣りや豚の丸焼き等の出店が立ち並び、今年は吉本興業の芸人が司会進行を務め、祭りを盛り上げました。

不安定な天気の中、賑わいを見せた今年の夏祭り。全日程を予定通り行い、千発余りの花火が祭りの終幕を飾りました。



大盛況だったうなぎ釣り

十一ヶ国、十六人が来村

東白川の豊かな自然を体感



中学生から折り紙を習う

様々な活動体験を目的に毎年本村を訪れる国際ボランティアが、八月一日から約二週間滞在しました。今年は、フィンランドやベトナム、メキシコなどの外国人と名古屋商科大学の学生、約四十名が訪れました。

内容は、キャンプ場整備や薪づくり、農作業のボランティア活動に加え、歌舞伎見学や盆踊りなど日本の文化に触れる活動も行いました。

台風の影響で予定の変更等もありましたが、全日程を終え、夏祭りの際に村長から一人一人に感謝状と記念品が手渡されました。

振り込め詐欺を撲滅

誰もが被害にあう可能性

八月十五日の年金受給日に合わせ、振り込め詐欺防止運動が、東白川郵便局と農協東白川支店のATM前で行われ、加茂警察署や地域安全指導員など七人が訪れた人に注意を呼び掛けました。

現在、岐阜県内での振り込め詐欺等の被害件数は過去最悪の記録で、東白川でも詐欺の電話は掛かってきています。地域安全指導員は普段、村内の独居・高齢世帯を訪問し注意を呼び掛け防犯に努めています。

振り込め詐欺の形態は日々変化しています。少しでも疑問に思ったら、警察相談窓口（#9110）又は、警察署までご連絡ください。



パンフレットを配り注意を呼び掛ける

起こりうる災害時に備え

集落ごとの防災強化を



日向で行われた担架作り

八月三十一日、村内一斉の総合防災訓練が行われました。

八時の避難告知により、各地域の指定された場所へ避難し、安否確認カードを記入しました。その後は、消火栓・ホース等の取り扱い方や点検、担架作り、AED講習等、地域ごとの訓練が行われました。

安否確認カードの集計結果の内、確認のとれた世帯の割合（確認率）は九七・四％で所在が不明の人数（不明者）は七十四人でした。

普段から近隣住民同士で連絡を取り合うことで互いの所在を明らかにし、「不明者ゼロ」を目指しましょう。

### 平和を感じ心を新たに

戦没者を追悼する

六十九回目の終戦記念日となる八月十五日、こもれびの里にある慰霊塔前で、戦没者並びに満州開拓関係物故者を慰霊し平和を祈念する行事が行われました。

遺族や慰霊塔奉賛会役員など約百人が参列し、代表者による玉串奉てん、正午の時報に合わせた一分間の黙とうや献花などが行われました。

戦争を直接知る人は減つていきませんが、戦争の歴史を風化させず、毎年この日には戦争の恐ろしさと平和の大切さを再確認します。



参加者全員で献花をする

### 高齢者が安心できる村

独居・高齢世帯の家族会



小グループに分かれ意見交換を行う

この会は、独居・高齢世帯の家族を対象に、親と離れて暮らす家族と村の保健・医療・福祉に関わる職員との顔の見える関係作りを目指し五年前から行われていきます。

今年もお盆の帰省に合わせ、八月十三日に保健福祉センターで開かれ、村外に住んでいる家族二十七人と行政関係者など、計四十三人が参加し、近況報告や意見交換等が行われました。

行政は意見交換やアンケート等から得られた、家族からの要望・不安を考慮し、安心できる老後の環境作りを進めていきます。

### 看護師の仕事を学ぶ

ふれあい看護体験

八月二十二日、白川病院で看護体験が行われ、本村中学校からは六人が参加しました。主催する病院は、看護職に関心を持ってもらうため、中・高校生や一般を対象に年に三回、毎年行っています。

生徒たちは制服に着替え、病院内の見学や検温、血圧測定、食事補助等、慣れない患者とのやり取りに戸惑いながら、看護・介護の実務を体験しました。

体験を通し、参加した中学生からは「人を助ける仕事に就きたい」「進路の参考にしたい」といった声がありました。



協力して心拍数を測定します

### 賑やかな盆踊り

お年寄りと一緒に踊る



盆踊りを思い思いに楽しむ

みつば保育園恒例の盆踊り会が八月二十六日に開かれました。保育園は地域とのつながりとして村老連女性部を招き、参加した四人からは浴衣や甚平を着せてもらい、一緒に踊りました。

全園児はこの日のために練習を重ね、最後まで集中して踊る子、時折座り込んで遊ぶ子など様々でしたが、炭坑節やアニメの楽曲など計八曲を元氣よく踊りました。会場となった遊戯室は園児一人一人が作った提灯で飾られ、最後に園児は、村老連の四人にお礼として手作りのメダルを渡しました。

# おしらせ



## 大きい秋が目の前に!!

◎今年のオータムジャンポ宝くじは、一等・前後賞合わせて三億九千万円!  
一等 三億三千万円  
×十三本  
前後賞各 三千万円  
×二十六本

◎当たり実感のある少額賞金も豊富!  
四等 五万円×二万六千本  
五等 一万円×五十二万本  
(発売総額三百九十億円、十三ユニットの場合)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

■発売期間  
九月十九日～十月十日まで

■抽選日 十月十七日  
■支払開始日 十月二十二日

## JICAボランティア募集

国際協力機構(JICA)は、開発途上国で現地の人々と同じ生活をしながら、ともに働き、国づくりに貢献するボランティアを募集しています!

◎平成二十六年度JICAボランティア秋募集

■募集期間 十月一日～十一月四日(消印有効)

◎「体験談&説明会」開催

■開催地 岐阜市  
ふれあい福寿会館 302  
大会議室

■日時 十月二十二日 十八時から  
説明会に関しては左記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先  
業務委託先 (公社) 青年海外協力協会中部支部

Tel 052-459-7229

## 合同無料相談会

十月一日「法の日」及び十月一日から七日「公証週間」にちなみ、美濃加茂公

証役場、岐阜県司法書士会中濃支部、岐阜県土地家屋調査士会中濃支部、岐阜県行政書士会可茂支部による、合同無料相談会を開催します。

公証人、司法書士、土地家屋調査士、行政書士による相談会です。(予約不要、電話相談不可)

■日時 九月二十八日 十時～十六時

■場所 可児市今渡682番地1 可児市福祉センター二階 第一会議室

Tel 0574-62-1555

■内容 遺言、任意後見契約、離婚給付契約等の公証

■土地境界相談・測量、官公庁提出手続、外国人相談

■お問い合わせ先 岐阜県司法書士会中濃支部(木村)

Tel 0574-25-3268

## お子様の教育資金を「国の教育ローン」がサポート!

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお

子様をお持ちのご家族を対象とした公的な融資制度です。

■融資金額 お子様一人につき350万円以内

■金利 年2・35%

■返済期間 15年以内

■HP 「国の教育ローン」で検索

■お問い合わせ先  
教育ローンコールセンター  
Tel 0570-008656

## 無料調停相談会

家庭内や親族間のもめごと、また、土地建物、借入債務、交通事故などのもめごとについて、裁判所の調停委員が、秘密厳守、無料で調停で解決する手続きの相談に応じます。直接会場へお越しください。予約もできます。

■日時 十月二十五日 九時半～十六時まで(受付は十五時半まで)(予約優先)

■会場 可児市文化創造センター二階 ワークシヨップルーム(洋間)

■お問い合わせ先・予約  
御高調停協会(裁判所代表)

Tel 0574-67-3111

## 御寄付

ありがとうございました

※敬称略

### 【東白川村】

■ふるさと思いやり基金  
金十万円:  
今井勝二(東京都)

■環境整備事業指定  
金三万円:  
坂井小枝佳(大阪府)

■教育委員会指定  
(公民館図書館指定)  
金五万円:  
故 古田きよ子(久須見)

■医療・保健福祉部門  
金十万円:  
五十川幸司(久須見)

■保育園指定  
手作りおもちゃ十点:  
伊藤政太郎(白川町)

■社会福祉協議会  
金五万円:村雲早苗(中通)  
金十万円:  
五十川幸司(久須見)

株式会社ふるさと企画  
古切手:古田勝子(平)

古切手:山田土建株式会社  
古切手:匿名

古切手、洗剤四箱:匿名

ひのき	13cm 以下小丸太 平均単価 / 9,200 円
	14cm 以上 平均単価 / 19,300 円 高値 / 100,000 円
すぎ	平均単価 / 12,500 円 高値 / 21,000 円
赤まつ	平均単価 / 5,900 円 高値 / 7,200 円
総取扱量	692 m <sup>3</sup>
総販売高	1,101 万 2 千円

### 集落座談会

(次期総合計画説明会)

■開催日・場所

十月十四日(五加区)

五加センター

十五日(神土北地区)

五葉会館

十七日(神土全域)

鮎ヶ瀬会館

二十一日(神土南地区)

伝承の館

二十三日(越原下地区)

越原センター

二十四日(越原上地区)

黒瀨クラブ

それぞれ夜七時から開催  
されます。

■お問い合わせ先

役場行政係(内線230)

### 車の点検整備

安全と環境保全には車の  
点検整備が必要です。

■日常点検 日頃、自動車  
を使用している中で、走行  
距離や運行状況などから判  
断し、適切な時期に点検を  
行うことが必要です。

■定期点検 安全の確保・  
公害防止の観点から、自家  
用乗用車については一年ご  
との定期点検を実施しなけ  
ればなりません。

インターネットで「点検  
整備」と検索することで、  
自動車の点検・整備のこと  
が詳しく分かります。

www.tenken-seiji.com

電話相談センター

税務署から電話相談の窓  
口のお知らせです。

■利用手順

① 関税務署へお電話をお掛  
けください。

電話相談センター

Tel 0575-22-2233

② 自動音声によりご案内し  
ますので、「1」を押して  
ください。

③ 自動音声に従って、相談  
したい内容の番号を選択し  
てください。

国税庁ホームページで  
は、よくある税に関するこ

質問に関する回答を「タツ  
クスアンサー」として掲示  
しています。

タツクスアンサーを利用  
するには、インターネット  
環境のあるパソコンや携帯  
電話において、「タツクス  
アンサー」で検索してみ  
てください。

■お問い合わせ先

関税務署

Tel 0575-22-2235

八時半〜十五時(土日祝日、  
年末年始を除く)

法務局休日相談所

岐阜地方法務局美濃加茂  
支局では、地域住民の皆様  
に親しまれる行政機関を目  
指しており、行政サービス  
及び人権啓発活動の一環と  
して、次のとおり特設相談  
所を開催いたします。

遺言・相続など登記全般  
及び人権・心配ごと相談な  
ど法務局が取り扱うすべて  
の事務における相談に応じ  
ます。

相談は無料、秘密は厳守  
しますので、どなたでもお  
気軽にご相談ください。

■日時 十月五日 十時〜

十六時まで

■会場 美濃加茂支局 二  
階会議室

■出席者 公証人、司法書  
士、土地家屋調査士、人権  
擁護委員、岐阜地方法務局  
美濃加茂支局(職員)

■お問い合わせ先

岐阜地方法務局 美濃加茂  
支局 総務課

Tel 0574-25-2400

裁判所からのお知らせ

裁判所では、国民の皆様  
に新しくできた制度や裁判  
手続きを知っていた、たくた  
めに、毎月テーマを決めて、  
裁判所ウェブサイトでご案  
内しています。十月のテー  
マは『法の日』週間を迎  
えて』です。ぜひご覧くだ  
さい。

■お問い合わせ先

岐阜地方裁判所事務局

Tel 058-262-5122



## 10月

日	曜日	加茂医師会 午前9時〜午後5時
5	日	岩永耳鼻咽喉科 (美濃加茂市 / 25-8749)
12	日	田原医院 (川辺町 / 53-5588)
13	月(祝)	うえだクリニック (美濃加茂市 / 26-2281)
19	日	太田メディカルクリニック (美濃加茂市 / 26-2220)
26	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)

## 下呂市立休日診療所

■診療日時  
毎週日曜日・祝日  
午前9時〜午後3時

■所在地  
下呂市森 801-10  
下呂市民会館1階  
Tel 0576-24-1200

※原則として  
内科・小児科の急病患者

## 近隣の休日診療情報



# 岐阜県からのお知らせ

この情報は平成26年8月21日現在のものです。

この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代) FAX 058(278)2506

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください。

## 情報ボックス

お知らせ

### 第28回 岐阜県農業フェスティバル

県内各地から新鮮な野菜や果物、各種畜産物、水産物、それらを使った加工品が集まり、展示即売会が行われます。見て、触れて、味わって、岐阜県の農業を体感してください。

- とき／10月25日(土)、26日(日)
- ところ／岐阜県庁周辺(岐阜市)
- 問／県農産物流通課 ☎058(272)8417

お知らせ

### 青少年健全育成条例の一部改正

平成26年10月から、18歳未満の青少年が使用する携帯電話にフィルタリングを利用しない場合、保護者は携帯電話販売店に対して「正当な理由」を記載した書面の提出が必要となります。※詳細は私学振興・青少年課ウェブサイト

- 問／県私学振興・青少年課 ☎058(272)8238

相談

### 弁護士による無料法律相談

- とき・ところ／11月5日(水)、19日(水)、12月3日(水)、17日(水)いずれも13:00~15:50 県民生活相談センター(岐阜市)
- 定員／各日8人(先着順)※開催日2日前までに申込先へ電話
- 申込先・問／県民生活相談センター ☎058(277)1001

相談

### 交通事故相談

交通事故による過失割合や損害賠償などのさ

まざまな相談に応じます。※要申込・無料

- とき・ところ／10月2日(木)・16日(木)・11月6日(木)・20日(木)多治見市役所、10月10日(金)・11月14日(金)可茂総合庁舎、10月22日(水)・11月26日(水)飛騨総合庁舎 ※いずれも10:00~15:00
- 申込先・問／県民生活相談センター ☎058(277)1001 ※電話での相談は随時受け付け

相談

### 難病医療・福祉相談会

専門医による相談会を開催します。※当日受け付け時間内に申込・無料

- とき・ところ／11月16日(日)13:00~16:00 [受付時間12:30~15:00]アビセ・関(関市)
- 相談(個別形式)／■血液内科疾患(ミニ学習会あり) ■神経内科疾患 ■整形外科疾患 ■福祉相談(福祉制度、サービス等)
- 問／難病生きがいサポートセンター ☎・FAX 058(214)8733

相談

### 不妊・不育に関する個別相談・交流会

- [個別相談]13:30~16:00(先着8人)[交流会]13:30~14:30 ※いずれも要申込・無料
- とき・ところ／10月21日(火)西濃総合庁舎、28日(火)飛騨総合庁舎、11月4日(火)中濃総合庁舎、11日(火)恵那総合庁舎
- 申込方法／開催日前日までに、電話、FAXまたはメールで申込先へ
- 申込先／県不妊相談センター ☎・FAX 058(389)8258

メール c11223a@pref.gifu.lg.jp

●問／県保健医療課 ☎058(272)8276

募集

### 食品の安全・安心シンポジウム

食物アレルギーの講演、意見交換を行います。※要申込・無料(託児あり※要問合せ)

- とき・ところ／11月11日(火)13:30~16:00 岐阜県図書館(岐阜市)
- 定員／200人(先着順)
- 申込方法／郵送、FAXまたはメールで申込先へ 申込書は申込先のほかウェブサイトから入手可
- 申込期限／11月4日(火)消印有効
- 申込先・問／県生活衛生課 ☎058(272)8284 FAX 058(278)2627
- メール c11222@pref.gifu.lg.jp 〒500-8570(住所不要)

募集

### 国民参加の森林づくりシンポジウム

倉本聡(くらもとそう)さんの基調講演やパネルディスカッションが行われます。※無料

- とき・ところ／11月22日(土)13:00~ じゅうろくプラザ(岐阜市)
- 定員／500人(先着順)
- 申込方法／郵送、FAXまたはメールで申込先へ。申込書はウェブサイトから入手可
- 申込期限／10月31日(金)消印有効
- 申込先・問／県全国育樹祭推進事務局 ☎058(272)8462 FAX 058(278)3527
- メール c11514@pref.gifu.lg.jp

8ch ボタンで 県広報 毎週木曜日更新

## 短歌



暑き日々の仕事のさ中

一服の新茶のうまさのどを潤す

早瀬久子

彩り終えし豌豆藪のたくましき

鞘から芽吹く夏真盛り

安江嘉子

裸木に舞い散る木の葉既に無く

川面の鳥も小首かしげる

安江守平

チリーと鳴る仕舞い忘れた風鈴の

音も淋しも秋の夕暮れ

安江一子

手作りのマヨネーズの味ちよつと変へ

とんぼ群飛ぶ西空仰ぐ

安江とくよ

(平成二十四年発行 木の実会短編集【第五集から】)

## 人口の動き

世帯数	… 865世帯
人口	… 2,526人
(男1,217人 女1,309人)	
転入	… 1人
転出	… 5人
出生	… 0人
死亡	… 4人

先月との比較8人減  
昨年との比較64人減

8月末住民登録人口から

※結婚おめでとうございます  
安江紀久(大明神)・寺井麻未(可児市)  
お悔み申し上げます

安江永吉 八十七歳(陰地)  
古田きよ子 八十七歳(久須見)  
新田かずえ 九十六歳(加舎尾)  
※敬称略



最近では昼夜を問

わず雨が多く、なかなか落ち着いた一日がありません。秋に入り鈴虫を始めとした、昆虫の鳴き声が聞こえ始めます。盛りには騒がしいほどの大合奏になりますが、それも季節の音として受け入れられます。そんな昆虫の鳴き声についての雑学ですが、周波数が高すぎた電話や一部の録音機器には入らないそうです。生の音を聴くのが一番だということでしょうか。私の広報の仕事も同じ「生」つまり「現場」へ行くことが重要だと思えます。「現場ムシ(無視)ではなく「現場の虫」になりたいです。(M)